

# “狩猟の現場” 体験記録

山梨県若手ハンター支援事業

平成29年10月28日(土)  
八ヶ岳南麓



## AM9:00 集合

美し森駐車場に集合。台風接近中につき、小雨降る中、開会式を実施しました

- ・(一社)山梨県獺友会 峡北獺友会 五味会長から、開式のあいさつ
- ・(一社)山梨県獺友会 藤巻会長から、獺友会とこの事業の趣旨についてあいさつ
- ・ 峡北獺友会青年部 深沢部長から、スケジュール等説明



## AM9:30～ 巻狩り開始

参加者は、2、3人ずつ指導役の青年部員に振り分けられ、青年部員の車に分乗して現場に移動  
そこから、たつまの配置場所まで、徒歩で移動  
たつまに立ってからは、ひたすら、無言で待ちます。



たつまの配置場所まで移動の最中、けもの道の見方、隣のたつまから見える場所については危険なことなどを教えて頂く



配置につき、巻狩りが開始されるまでの間にも  
・今回の巻狩りは、ふもと側から鷓子が山頂方向に追い上げ、たつまは、範囲が狭くなる山頂側で、鹿に抜けられないよう配置して待つこと  
・冬枯れていない時期の巻狩りは、見通しが悪いので、位置取りが重要であり、射撃時には特に注意が必要などを教えて頂く



巻狩りが始まりました。  
...緊張感が続き、どれくらいの時間が経過した頃か、  
下のほうから、鷓子の声に混じって、銃声が聞こえました。



鷓子の声が、近づいてきます。  
しかし、鹿の姿はみえません。  
たつまの間を抜けて山頂方向に逃げたようです。巻狩り終了。

## AM11:00 獲物回収

巻狩りの早い段階で、1頭仕留めていました。

大勢で、引き上げます。

大型の鹿が生息していると言われるこの地域でも、立派なサイズのオスだそうです。



血抜き



みんな獲物を見に来ます。角の間が狭いタイプとのこと



## PM 0:30 ~ 昼食

峡北猟友会 五味会長さんのご自宅に移動し、お昼を頂く。

シカ肉入りカレーライスと、イノシシ肉のすき焼きなどをいただきました。



早く食べたい



鹿肉のほか、蕨も入れてあるそうです。

## PM 1:30 ~ シカ解体、わな捕獲技法

昼食後、明野ジビエ肉処理加工施設に移動

ここから、同時進行で、

処理加工施設内において、先ほど捕獲した立派なおスジカの解体と、  
施設の裏山において、わな捕獲の技法を学びます。





## シカ解体開始

シカの解体開始  
本来は、大勢が入って処理することはありません。  
商品にしない前提での取り扱いです。





## わな捕獲講習

ベテラン農師にわなの捕獲技法を学びます  
技法を取り入れようと参加者も真剣に聞き入ります。







## PM 3:00 終了

処理加工施設内に集合し、  
参加者から1日の感想・今後の意気込みをお伺いしました。  
今日の体験と人との結びつきを活かし、  
管理捕獲を担うハンターとなってください。

